

【共通備考】

I ステージ関連

- 1 製造ステージ: 鉱石等より材料を作る素材製造と、材料を加工・組立して部品や製品を作る製品製造より構成される。
 - ・ 製造ステージ(素材): 資源の採掘と輸送、素材製造及び、リサイクル材料の生産等が含まれる。
 - ・ 製造ステージ(製品): 部品加工やリユース部品生産及び、組立、据付・施工等が含まれる。
- 2 物流ステージ: 製品の輸送が含まれる(消耗品・メンテナンス用品の輸送は使用ステージに含まれる)。
- 3 使用ステージ: 製品の作動、待機時のほかに、交換部品・消耗品の製造と廃棄リサイクルが含まれる。
- 4 廃棄ステージ: 使用済製品を廃棄するための環境負荷
- 5 リサイクル効果: リサイクル材使用や使用後に他製品へリサイクルする場合の、他製品へ及ぼす波及効果(間接環境影響)を示す(リユースも同様)欄で、
 - *他製品からリサイクルされた材料/リユースされた部品を用いた場合: 他製品の回収工程環境負荷の増加分と、廃棄処分環境負荷の低減分。
 - *使用後に、他製品がリサイクル材料やリユース部品として転用した場合: 回収品からの再生工程環境負荷の増加分と、他製品の素材製造環境負荷の低減分。

II インベントリ分析関連

- 1 枯渇資源項目の鉱石類のデータは、鉱石に含まれる純成分(鉄、アルミニウムなど)の量として示される。
- 2 エネルギー資源項目のデータは、発熱量起源の数を記載し、例えば、ウラン鉱石は燃料として使用可能な濃縮ウランの原子燃料の量を示す。
- 3 水域への排出データは、実測値である(インベントリ分析の原単位計算からは算出されない)。

III インパクト評価関連

※インパクト評価は、インベントリ分析の負荷量を基準となる物質の量(例: 温暖化ではCO₂)に換算し、合計して求められたものである。

- 1 消費負荷: 資源、エネルギーの枯渇への影響の程度を、括弧内の基準物質に換算して示した値である。
- 2 環境排出負荷: 大気、水域、土壌への影響の程度を、括弧内の基準物質に換算して示した値である。

IV 記載データ

- 1 指数表示(小数点以下2桁)が原則である。
- 2 計算あるいは推算データが零と評価される場合、あるいは他のデータとの相対的關係において無視しうる場合は“0”表示(指数表示にしない)とされる。
- 3 計算あるいは推算できない場合は“-”表示とし、“0”表示と区別して扱われる。
- 4 “-”欄が含まれない入出力項目に限り、各項目が加算表示される。“-”欄が含まれる入出力項目の合計欄は空欄とされる。

* 素材の製造原単位(バックグラウンドデータ)は、原則として、鉱石より製造した場合の数値であり、スクラップ等は含まれません。(詳細は、エコリーフ原単位リスト参照)

【解説】

- 1 製造・素材は複写機本体部品及び感光体、トナー、キャリアの素材質量から、エコリーフ原単位を使用して、資源の採掘～輸送～素材製造の環境負荷を計上しています。
- 2 製造・製品は複写機部品の加工(インジェクション、フロー、プレス、ガラス成形)の環境負荷を計上しています。また、本体組立サイトまでに組立を行っている部品等Cについては、エコリーフ原単位(組立)を使用して負荷を計上しています。
本体組立負荷は、サイトの定量的データを使用して計上しています。
- 3 物流ステージの基準条件及び原単位について
本体組立は中国、消耗品は国内より出荷しております。自社の代表モデルを用い、エコリーフ輸送原単位(kg・km)を使用して輸送負荷を計上しています。
- 4 使用・消費ステージの基準条件及び原単位について
エコリーフ環境ラベル(複写機)の静電式複写機製品分類別基準(PSC)の規定に従い、クラス「高速1」を採用しました。
お客様の使用期間を5年、複写総枚数を96万枚、省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)に定めるエネルギー消費効率より電力量を計算し、エコリーフ環境ラベル電力原単位(kWh)を使用しました。
お客様が使用される5年分のトナー消費量は、基準原稿として黒化率6%の弊社基準チャートを使用して算出しました。
お客様が使用される5年分の感光体、トナー、キャリアの製造に関する製造負荷は、このステージに計上しています。
5年間の使用中に必要とする定期交換部品およびそのサービスマンの移動に必要なエネルギーもこのステージに計上しています。
- 5 廃棄・リサイクルステージでは、お客様から回収した複写機を契約している解体業者によってリサイクル処理を実施しています。